

# 2009年度 経済学ワークショップ プログラム (案)

※ 各セッションとも、報告者一人当たりの報告時間は40分、コメント・リプライ・討論の時間が10分、その後10分間の休憩をとる形式で進める。

2010/3/1 現在

セッション名	日時	報告者およびタイトル	座長・コメンテーター	担当教員	会場
財政学	3月2日(火) 13:00～17:00	<p>■鈴木 潮 (関西学院大学大学院研究員) 「税の徴収をめぐる技術的課題に関する実証的研究 —地方税徴収手続における滞納処分における執行停止の運用実態—」</p> <p>■坂井 清 (三重地方税管理回収機構) 「滞納整理組合創設の経緯と成功事例」</p> <p>■林 智子 (関西学院大学大学院研究員) 「地方税の徴収率向上に向けての近年の動向と徴収率格差要因の実証分析 —地方税における徴収率指標の見直しをはじめとして—」</p>	青木 宗明 神奈川大学 経営学部国際経営学科 教授	小西 砂千夫	大阪梅田キャンパス 1407教室
労働経済学	3月4日(木) 13:00～17:00	<p>■長谷川理映 (関西学院大学大学院経済学研究科) 「地域の若年労働市場における需給ミスマッチの規定要因」</p> <p>■吳 茜玲 (関西学院大学大学院経済学研究科) 「中国農村女性の職業選択の決定要因に関する 分析 —四川省の場合—」</p> <p>■原みどり (九州大学大学院経済学研究院助教) 「需要サイドからみた非正規雇用増加の要因」</p>	志甫 啓 九州大学大学院 経済学研究科 専任講師	井口 泰	経済学部2F会議室
理論経済学	3月5日(金) 13:30～17:00	<p>■斧田 真理子 (関西学院大学大学院経済学研究科) 「民営化されたリサイクル可能財関連市場における経済的手法の影響について」</p> <p>■飯田 健志 (神戸大学大学院経済学研究科) 「Trade Policy to Promote Environmental Technology Transfer」</p> <p>■澤田 英司 (慶應大学大学院経済学研究科) 「環境被害補償下の経済主体の行動について —進化ゲーム的アプローチ—」</p>	新熊 隆嘉 関西大学 経済学部 教授	松枝 法道	経済学部2F会議室
経済学史	3月6日(土) 13:30～16:30	<p>■上宮 智之 (関西学院大学大学院研究員) 「エッジワース功利主義論と経済学」</p> <p>■本郷 亮 (弘前学院大学社会福祉学部講師) 「ピグー厚生経済学にみる功利主義思想の展開」</p> <p>■中井 大介 (近畿大学経済学部講師) 「自由放任からの脱却:シジウィックの功利主義を通じて」</p>	西澤 保 一橋大学 経済体制研究部門 教授	井上 琢智	経済学部2F会議室
オープンマクロ 国際金融	3月9日(火) 13:30～17:00	<p>■岡野 光洋 (関西学院大学大学院経済学研究科) 「金融政策と為替レート —小国開放経済モデルを 用いたシミュレーション分析—」</p> <p>■海野 晋悟 (神戸大学大学院経済学研究科) 「産出のオイラー方程式の推定」</p> <p>■山本 周吾 (神戸大学大学院経済学研究科) 「日本の金融政策と貿易収支 :貿易財と非貿易財を考慮した構造変化の検証」</p>	北野 重人 神戸大学 経済経営研究所 准教授	平山 健二郎	経済学部2F会議室